

平成 20 年度
社団法人 日本音響学会
北 陸 支 部 総 会

期 日：2008年4月24日（木）

会 場：金沢蓄音器館

平成 20 年度
日 本 音 響 学 会 北 陸 支 部 総 会

日 時 平成 20 年 4 月 24 日 (木) 17:30~18:30

場 所 金沢蓄音器館 (石川県金沢市尾張町 2-11-21
TEL : (076) 232-3066
FAX : (076) 232-3079
chikuonki@city.kanazawa.ishikawa.jp)

次 第

開 会

議 事

1. 平成 19 年度事業報告 (資料 1)
2. 平成 19 年度会計報告 (資料 2)
3. 平成 19 年度監査報告 (資料 3)
4. 平成 20 年度事業計画 (資料 4)
5. 平成 20 年度予算 (資料 5)
6. 支部役員選出 (資料 6)
7. 監査委員選出 (資料 7)
8. その他

閉 会

平成 19 年度事業報告

事業年度 2007 年 4 月 1 日～2008 年 3 月 31 日

本年度における北陸支部の活動は次の通りである。

1. 総会

日時 : 平成 19 年 4 月 19 日 (木曜日) 17:30～18:30
場所 : 金沢蓄音器館
出席者数 : 29 名 (うち委任状による出席者 17 名)

2. 役員会

日時 : 平成 19 年 4 月 19 日 (木曜日) 16:30～17:30
場所 : 金沢蓄音器館
出席者数 : 14 名 (うち委任状による出席者 7 名)

3. 研究会, 大会

3-1 音声・聴覚研究会

日時 : 平成 19 年 7 月 26 日 (木曜日)～27 日 (金曜日)
場所 : 富山県立大学
発表件数 : 21 件
出席人数 : 80 余名 (二日間)

3-2 電気関係学会北陸支部連合大会

日時 : 平成 19 年 9 月 8 日 (土曜日)～9 日 (日曜日)
会場 : 福井工業大学
発表件数 : 415 件 (内, 音響学会関係 16 件)

3-3 平成 19 年度北陸地区学生による研究発表会

主催 : 電気関係学会 北陸支部学生会
共催 : 日本音響学会北陸支部他
開催期日 : 平成 20 年 3 月 8 日 (土)
会場 : 福井工業高等専門学校
発表件数 : 178 件, うち音響関係 : 21 件 (タイトルに「音」を含む発表)
来場者数 : 212 人 (発表者 177 人、一般参加者 35 人)

4. 講演会

電気関係学会北陸支部連合大会招待講演
閾値処理を介して得られた音声特徴量に対する雑音耐性の検討
金沢大学 大学院自然科学研究科 船田哲男 教授
日時・会場 : 9 月 8 日 (土) 10:45～11:27 第 4 会場 2-702
電気関係学会北陸支部連合大会期間中

5. 表彰

電気関係学会北陸支部連合大会における優秀論文発表賞 贈呈
講演番号 G-1
発表者 今井正志 (金沢工業大学・電気電子工学専攻・得永研究室)
講演題目 次世代型レーザー熱波顕微鏡システムの開発

6. 事務・その他活動

できるだけ情報が遅滞なく流れるよう、支部メーリングリスト、支部ホームページを運営した。

平成19年度日本音響学会北陸支部決算(案)

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

	北陸支部	摘要
(収入の部)		
1. 補助交付金	218,000	
支部送付額	208,000	
18年度源泉税支払額	0	
19年度源泉税本部預り額	10,000	
2. 事業収入	0	
講習会	0	
見学会	0	
その他事業収入	0	
3. その他の収入	366	銀行利子
当期収入合計(A)	218,366	
支部扱い前期繰越収支差額	134,180	
(源泉税本部預かり繰越額)	0	
収入合計(B)	352,546	

(支出の部)		
1. 事業費	70,000	
連合大会費	30,000	
連合大会業務担当関連経費	0	
講演会・見学会費		
研究会補助金	10,000	
学生のための研究発表会	20,000	
学生表彰	10,000	
その他の事業経費	0	
2. 事務費	21,901	
総会経費	5,000	
役員会費	0	
事務局分担金	0	
文具消耗品費	3,740	
通信印刷費	580	
交通費	0	
会議費	0	
支部HP維持管理費	11,111	
諸手数料	1,470	振込手数料
ネットワーク環境整備費	0	
その他の管理費	0	
3. 大会準備金等繰り入れ支出	0	
4. 予備費	0	
当期支出合計(C)	91,901	
当期収支差額(A)-(C)	126,465	
総額次期繰越収支差額(B)-(C)	260,645	
今年度支部源泉支払額	1,111	
源泉準備金(本部預り)	8,889	
支部会計次期繰越収支差額	251,756	

平成 20 年 4 月 10 日

日本音響学会北陸支部

支部長 船田 哲男 殿

日本音響学会北陸支部

監事 三好 義昭

監事 得永 嘉昭



平成 19 年度収支決算書について、関係書類とともにその内容を監査した結果、法令及び
支部規則に照らして正当であることを認めます。

平成 20 年度事業計画（案）

（2008 年 4 月 1 日～2009 年 3 月 31 日）

本年度における本支部の活動計画は次の通りである。

1. 支部活動の体制整備

支部設立から 1 年半が経過したが、体制はまだ整備途中である。このため、支部の定常的な活動が遅滞なく行えるように、引き続き支部の体制を整備することとする。

2. 音響学会各種研究会の開催支援

北陸地区で行われる音響学会の研究会、大会等の開催に際して、協力支援を行う。本年度予定されている研究会は以下のとおりである。

10 月、電気音響研究会（富山県立大）

11 月、音楽音響研究会（金沢工大）

3. 他学会北陸支部との連携、連合大会への支援

電気関係学会北陸支部連合大会への参加、他学会北陸支部との連携、ならびに、共催研究会への後援を行う。学生賞を設定し、学生への優秀発表表彰を行う。

平成 20 年度 電気関係北陸支部連合大会

担当委員： 庶務幹事 1

4. 学生発表、学生研究活動への積極的支援

北陸地区学生発表会の共催団体となり、学生への支援を行って学生会員の増加をはかる。本年度開催予定の学生発表会は、以下のとおりである。

平成 20 年度 北陸地区 学生による研究発表会

主催者： 電気関係学会 北陸支部学生会

5. 支部ホームページの充実

インターネットを利用した支部の活動の公開を継続して行う。また、掲載内容の充実（北陸支部関連文書、支部からのお知らせ、支部行事の報告、研究室紹介の充実）をはかる。これにより、会員の募集を容易にするなど、会員増を進める。

6. 講演会等の開催

市民向け講演会、見学会、あるいは学生向け講演会の開催を年 1 回程度企画する。

7. その他支部役員会が必要と認めた事項は、随時実施する。

平成20年度日本音響学会北陸支部予算(案)

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

	北陸支部	摘要
(収入の部)		
1. 補助交付金	219,000	
支部送付額	217,889	
19年度源泉税支払額	1,111	
20年度源泉税本部預り額	0	
2. 事業収入	0	
講習会	0	
見学会	0	
その他事業収入	0	
3. その他の収入	0	
当期収入合計(A)	219,000	
支部扱い前期繰越収支差額	251,756	
(源泉税本部預かり繰越額)	8,889	
収入合計(B)	479,645	

(支出の部)		
1. 事業費	130,000	
連合大会費	30,000	
連合大会業務担当関連経費	0	
講演会・見学会費	30,000	
研究会補助金	30,000	
学生のための研究発表会	20,000	
学生表彰	20,000	
その他の事業経費	0	
2. 事務費	58,000	
総会経費	10,000	
役員会費	3,000	
事務局分担金	0	
文具消耗品費	10,000	
通信印刷費	10,000	
交通費	0	
会議費	0	
支部HP維持管理費	5,000	
諸手数料	0	
ネットワーク環境整備費	20,000	
その他の管理費	0	
3. 大会準備金等繰り入れ支出	0	
4. 予備費	30,000	
当期支出合計(C)	218,000	
当期収支差額(A)-(C)	1,000	
総額次期繰越収支差額(B)-(C)	261,645	
源泉準備金(本部預り)	10,000	
支部会計次期繰越収支差額	251,645	

平成 20 年度 支部役員（案）

支部長	得永 嘉昭（金沢工大）
副支部長	平原 達也（富山県立大）
庶務 1	南出 章幸（金沢高専）
庶務 2	鶴木 祐史（JAIST）
会計 1	谷口 秀次（福井大）
会計 2	宮林 穎夫（富山商船高専）
評議員	広林 茂樹（富山大）
	党 建武（JAIST）
	船田 哲男（金沢大）
	金寺 登（石川高専）
	青木 茂明（金沢工大）
	漢野 救泰（石川工業試験場）

平成 20 年度 監査委員（案）

監事

三好 義昭（金沢大）
森川 博由（福井大）